

キャリア教育推進連絡協議会では、5月に第1回を開催し、今年度のキャリア教育の計画について協議し、1月の第2回にその成果について協議しました。キャリア教育推進委員は、労働・福祉関係、一般企業、福祉事業所、保護者からなり、各方面から御意見をいただき、より充実した取組になるよう進めています。今年度、いただいた御意見や御感想を一部紹介します。



ニューウェイブ 地域とのつながり

地元の一般企業として、地域社会や地域住民の方との交流や、キャリアガイド教室の講師を紹介できるのではないかと考えている。店舗とのコラボなどもできるかもしれない。

保護者 余暇活動の広がり

小学部の時からフラワーアレンジメントをしているが、年々上手になっていてうれしく思う。高等部ではコーヒー焙煎を体験した。学校でコーヒーを飲んだということを知り、家庭でも豆を挽く手伝いをしてもらうようになったり、一緒に飲んだりでき、余暇活動が広がった。今後、余暇活動がとても大切だと感じている。

ピッコロ 支援計画の活用

放課後等デイサービスの事業において、個別支援計画を立てているが、学校で立てられている内容とある程度リンクさせたいと考えている。生活介護事業でも個別支援計画があり、学校で継続して取り組んできた内容を参考にしたい。

また、他の職員も学校の様子を参観させていただき、今後の支援の参考にしていきたい。

ライフケア 実習の受入れに当たって

個々で好きなことやできることが異なるため、事前に実習生について教えてもらってから実習計画を立てた。今後も実習を受け入れる際には、対象生徒の情報を得る時間をいただき、個々に合わせた準備をしていきたい。

今年度の進路状況

卒業生3名が、それぞれの地域で実習を行い、進路を決定しました。

今年度の進路先

〈生活介護〉・ライフケア ・Vivre
・あゆみ苑 ・ピッコロ
・ていすい ・ひのたに
〈自立訓練〉・のびのび

各事業所と受入れ可能な曜日を調整しながら、複数の事業所を利用することになりました。調整には、担当の相談支援専門員の方にも協力をいただきました。

がんばるぞ！



高等部になると、卒業後の生活をイメージしながら、進路先を検討していきます。各事業所には、定員や対応できるサービスに制限があり、希望どおりの利用が難しい場合があります。いろいろな事業所を知り、幅広い選択肢を用意しておくことが大切です。

施設の見学等、進路に関して何かありましたら、担任を通じて進路指導課まで御相談ください。





新居浜市の障害福祉サービスについて

新居浜市の障害福祉サービスと、利用の流れについてお知らせします。
詳しくは直接、地域福祉課（新居浜市）までお問合せください。



自立支援給付事業

訪問系サービス	・居宅介護（ホームヘルプ） ・重度訪問介護 ・同行援護 ・行動援護 ・重度障害者等包括支援 ・就労定着支援 ・自立生活援助
日中活動系サービス	・生活介護 ・自立訓練（機能訓練・生活訓練） ・就労移行支援 ・就労継続支援（雇用型・非雇用型） ・療養介護 ・短期入所（ショートステイ）
居住系サービス	・共同生活援助（グループホーム） ・施設入所支援
相談支援サービス	・計画相談支援 ・地域移行支援 ・地域定着支援
身体障害者等訪問入浴サービス	
日中一時支援事業	
社会参加促進事業	

障害福祉サービスの利用の仕方

★サービスを利用するためには、事前の申請や障害支援区分の認定などの手続きが必要になります。

